

定 期 テ ス ト に つ い て

5月22日(月)・23日(火)には、中学校初めての定期テストがあります。

小学校とはテストの受け方や準備の仕方などが大きくちがうところもあると思いますので、中学校の定期テストについて説明しておきます。

中学校では日々の授業でテストをするのではなく、各学期に定期テストがあります。1学期と2学期は「中間」「期末」があり、3学期に「学年末」と、年間5回あります。1学期は5月末に〈中間テスト〉、6月末に〈期末テスト〉があります。

テスト期間中は、テストだけで授業はありません。また、時間割もテストの時だけの特別な時間割になります。「中間」は2日間、「期末」「学年末」は3日間で、1日に2～3教科のテストが行われます。時間は50分間です。(40分間の教科もある)

テストの1週間前から職員室への入室は制限されます。

テスト1週間前の期間は、職員室で先生方がテストを作成したり、そのための資料を読んだりするので、生徒は先生の特別の指示がない限り、原則として職員室への入室は禁止となります。先生に用事があるときは、中へ入らずに職員室の入口から「〇〇先生 いらっしゃいますか」と呼んでください。

(今回のテストでは 15日・月曜日から23日・火曜日まで)

定期テストに向けてテスト勉強をしよう。

テスト範囲は、約1週間前に発表になります。日頃の授業を大切にして、毎日復習することはもちろん重要ですが、テスト範囲が広いので、それだけでは以前に学習したことを忘れてしまっていることもあるかもしれません。テスト前にはもう一度しっかり勉強(復習)して、学習したことを確実に頭に入れておくようにしてください。とくにテスト5日前からは部活動も中止になるので、十分な勉強時間を取るように心がけてください。

「テスト勉強計画表」が配布されるので、(例)を参考にして勉強の予定を立ててみましょう。今回は初めてのことで、どのような勉強をすればいいのだろうか、また、どれくらいすればいいのか、わからないことが多いと思います。そこで、2年生の先輩に「テスト勉強についてのアンケート」をお願いしました。その結果(別のプリントに載っています)も参考にしてみましょう。

※ テストを受けるときの注意事項については、後日改めて説明します。